

10805プラスチック製品製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	12 ～ 13	脚立(高さ2m)の上から休憩室(プレハブ)の上に移動しようとして、脚立からプレハブに片足を掛けたときに、脚立の足が後方に滑り、体勢を崩して落下し、右脇腹を骨折し、肺を負傷した。	68	1	371	30～ 49
2	2020	1	10 ～ 11	倉庫で製品を積み上げる作業中に、脚立に登って作業していたところ、バランスを崩して製品を持ったまま腰をひねり、捻挫した。	67	19	611	100 ～ 299
3	2020	1	13 ～ 14	クレーンで約80kgの金型を吊って棚に搬入する際、棚の柱と金型の間で手を挟まれて、左手小指に切創を負った。	63	7	211	10～ 29
4	2020	1	13 ～ 14	プラスチックシート(ロール状、約130kg)を台車で移動し、台車から床に下ろす際、シートが倒れそうになった。支えようとしたところ、シートと床の間に右手を挟み、右手中指を切断した。	28	7	379	100 ～ 299
5	2020	1	1 ～ 2	工場では、射出成型機に金型ゲート部の樹脂を除去中、樹脂が噴き出し左右の手に掛かり、両手に水痕を負った。	30	7	164	30～ 49
6	2020	1	16 ～ 17	加工場の多軸ボール盤で穴あけ作業中に、左手でスイッチを操作すべきところ右手で操作し、機械内の左手甲からドリルが貫通し、左第3基節骨骨欠損、左第3指尺側神経損傷を負った。	64	8	152	1～9
7	2020	1	18 ～ 19	プラスチック製品を加工していた際、チャックハンドルを差し込んで材料をセットした後、そのまま主轴を回転させたため、チャックハンドルが左手甲に当たり粉碎骨折した。	38	7	169	10～ 29

8	2020	1	12 ～ 13	樹脂製品の包装作業中、包装袋置き場へ行き袋5枚程（約1.2kg）を持って作業現場に戻る途中、パレットに積んだ製品と柱との間（約30cm）を通り抜けようとした際、急性腰痛症、腰痛捻挫を負った。	50	19	611	50～ 99
9	2020	2	13 ～ 14	プラスチック製簡易食品容器製造、第一成形工場で、ホッパータンク上部のサイクロン付け根に設置されているロータリーバルブ上部に粉砕材が詰まった。そのため、慌ててロータリーバルブを停止せずに点検口（直径30cm）から配管内のロータリーバルブ下部へ、無理な体勢で手を伸ばして詰まりを除去しようとした。その際、ロータリーバルブスクリューに右手を巻き込まれ、右手人差し指、中指、薬指を切断した。	21	7	391	100 ～ 299
10	2020	2	16 ～ 17	工場内でリベット打ちの作業中にワッシャーを入れるとき、足がペダルに接触して機械が作動し、右手人差し指を挟み挫滅を負った。	30	7	159	10～ 29
11	2020	2	15 ～ 16	工場成型室で、射出成型機から成型品を取り出す作業中、安全ドアを閉めた状態で内部に左手を入れ、製品の突き出し動作を試みたところ、手動スイッチを押し間違えて、型締まり動作が行われ、指を金型に挟み込んで、左手全体に骨折、裂傷を負った。	54	7	164	100 ～ 299
12	2020	2	11 ～ 12	工場清掃作業中、廃プラスチックが溜まった容器と空の容器を交換する際に、容器と容器の間に右手を挟み、右手を打撲した。	21	7	611	10～ 29
13	2020	2	12 ～ 13	通路で、加害者が走っていると、被災者が立っており、止まり切れず衝突した。その際、腰を負傷した。	33	19	921	100 ～ 299
14	2020	2	20 ～ 21	工場内で、機械稼働中、安全カバーを外し、ゴミを除去するため、ロボット内に上半身を入れた際、ロボット可動部が頭部に当たり、額に裂傷を負った。	43	8	167	100 ～ 299
			14	工場内で次の作業準備中、近くで稼働している連続成型機に異常				

15	2020	2	15	～	が生じ、本来なら機械を停止してから確認するところを慌てて とっさに手を入れ、右腕・前腕を骨折した。	26	7	164	10～ 29	
16	2020	2	14	～	15	機械で袋に切り口を入れる作業中、指が刃物に触れないための専用押さえ金具を使用していたが、指が滑って金具の隙間に左手薬指が入り、刃物と接触して骨折と圧挫傷を負った。	46	8	169	50～ 99
17	2020	2	7	～	8	倉庫内で、製品を収めるための段ボール箱を作っていた際、前方からバックしてきたフォークリフトの後部タイヤに左足を轆か れ、甲と指を骨折した。	62	7	222	50～ 99
18	2020	3	7	～	8	工場内上槽加工機の上で清掃作業終了時の確認作業中、深さ1mのピット内に右足を踏み外して、ステップ受けのチャンネルの角で 右足太腿内側に裂傷を負った。	39	8	169	50～ 99
19	2020	3	13	～	14	工場の製品製造棟にて製品の寸法測定作業の準備をしているときに、駆動中のレール台車内に立ち入り、台車とレール固定冶具に 右足を挟まれ、右第1～4中足、右足中間外側を骨折した。	45	7	362	1～9
20	2020	3	8	～	9	成形工場で、成形機の洗浄剤をホッパー下にあるフィードスク リューに投入する際、こぼれたので軍手を着用した手で拭いてい た。その際、軍手がスクリューに絡まり、左手が巻き込まれて薬 指を骨折した。	61	7	164	50～ 99
21	2020	3	13	～	14	工場内で、不良品ラップの分別作業中、移動する際にフレコンの 紐に足が引っ掛かり、左膝をついて骨折した。	34	2	611	30～ 49
22	2020	4	8	～	9	実パレット搬送コンベア上を落下ボトルのチェックを行おうと歩 行中、足下の製品パレットストッパーに気付かず、右足を引っ掛 けて転倒し、右膝と左肘を強く打ち付け、打撲傷を負った。	53	2	224	300 ～ 499
23	2020	4	9	～	10	工場プレス機前で、素手で長方形木型（縦700×横300）を持ち、 機械に取り付ける際、力を入れて持ったため、木型の刃の部分が 右手親指先を切り負傷した。	39	8	379	10～ 29

24	2020	4	16 ~ 17	敷地内で、3段の脚立に乗り作業後、脚立から後ろ向きで下りた際、バランスを崩し落下した。このとき、左手をつき、左手首を骨折した。	30	1	371	50~ 99
25	2020	4	9 ~ 10	圧漏れ検査のため、ゴム密栓を左手で挿入中、左上腕に負荷が掛かり骨折した。	18	19	921	100 ~ 299
26	2020	4	0 ~ 1	施設食堂で、両手に弁当と携帯電話を持ち外階段を下りた際、周囲が暗く足が滑って転倒して、左腓骨を折った。	48	2	413	100 ~ 299
27	2020	4	4 ~ 5	工場内の仕上げ作業台で、余肉（製品から出た不要な部分）を切断破棄する作業を行っていた際、手袋を装着していなかったため、カッターで左手親指付け根に切創を負った。	20	8	364	30~ 49
28	2020	5	1 ~ 2	工場プレス棟で、プレス成形作業終了後の作業場内3Sを実施中、自身の後ろ側の状況を確認するために振り返ったところ、上半身だけをねじって振り返ったため、右足首をひねって転倒し、関節捻挫を負った。	35	19	921	50~ 99
29	2020	5	11 ~ 12	建物内中2階へはしごを掛けて、畳んだ状態の段ボールを上げていたところ、バランスを崩して落下し、外傷性血気胸と肋骨骨折を負った。	56	1	371	10~ 29
30	2020	5	16 ~ 17	製品の羽布掛け作業中、羽布が回転した状態で、電源コードに手を伸ばしたところ、作業用エプロンが巻き込まれた。その際、上半身が巻き込まれそうになったので、右手でエプロンを引っ張ったところ、羽布の回転力に負けて右手薬指を骨折した。	44	7	169	50~ 99
31	2020	5	10 ~ 11	事業場内で丸鋸を作動してプラスチックを切った後、刃の近くにある切りくずを除けようとして刃に指が当たった。その際、電源を切っていなかったため、右手薬指を切断した。	54	8	131	1~9
			14	工場のラックを移動中、ラックを分解して組み立てるとき、立て				10~

32	2020	5	15	かけてあった支柱がバランスを崩し頭部に当たり、頭部に打撲を負った。	47	5	521	29
33	2020	5	15	射出成型機から出てきたプラスチック製品のバリ取り作業中、バリ取りカッターで左手甲に切創を負った。	53	8	364	50～ 99
34	2020	5	17	工場内でラミネート機にシートを通そうとした際、ロールに手が当たり、左手首を骨折した。	51	3	163	30～ 49
35	2020	5	17	印刷工場内で、ドクターブレードに付着したインキを拭き取っていた際、切傷防止用の手袋を着用していなかったため、右手親指に切傷を負った。	29	8	166	50～ 99
36	2020	6	11	バフ研修中、輪っか状（丸い）の品物がバフ（布でできている）の作業中に反動で戻ってきた際、品物が右手の薬指に当たって骨折した。	38	6	153	10～ 29
37	2020	6	14	製品倉庫内で、フォークリフトを使って出荷製品のピッキング作業をしていた。フォークリフトに乗る際、ステップが雨で濡れていたため滑って落下し、左側頭部を床にぶつけ、頸椎にひびが入った。	46	2	222	100 ～ 299
38	2020	6	16	工場内で、コンタマシンを使いプラスチック製品を裁断中、右手人差し指に切傷を負った。	36	8	132	30～ 49
39	2020	6	19	通路上に地下への昇降口があり、その入口の蓋がずれており、その上を右足で踏んだときに、蓋が外れ、右足が昇降口へはまり、左足甲を捻挫した。	57	2	418	30～ 49
40	2020	7	10	修理に使用する部品等が入った箱（約20kg）を別の場所へ移動させる際、重くて持ち上がらなかったため、前屈みの姿勢のまま押し移動させようとしたときに、腰に激痛が走り、腰椎を捻挫し	53	19	611	1000 ～ 9999

				た。				
41	2020	7	17 ～ 18	工場内で打栓機を使い、プラスチック容器の内枠と外枠を仮打栓する作業を行っていたときに、打栓機のシリンダーに左手人差し指を挟み、圧迫による傷を負った。	69	7	169	50～ 99
42	2020	7	8 ～ 9	工場内で、新しい製袋機のローラーに右手親指を挟み、右手親指の欠損を負った。	37	7	163	50～ 99
43	2020	7	10 ～ 11	工場内で、作業台（高さ1m30cm）上で荷卸し中、バランスを崩し地面に落下し、下半身を強打した。その際、左大腿骨・踵骨を折った。	76	1	391	1～9
44	2020	7	10 ～ 11	工場で、離型剤を発泡型に吹き付ける作業中、手袋をしていなかったため離型剤が左手にかかり、甲から手首にかけて熱傷を負った。	45	11	391	50～ 99
45	2020	7	18 ～ 19	工場内で、材料を抱えて運搬中、成形機の裏を通るとき、配管を避けようとまたいだところ、足をひねって左第5中足骨を折った。	31	19	921	50～ 99
46	2020	7	16 ～ 17	工場内で、樹脂製パレットを台車へ載せる際、手袋が雨で濡れていたため、手元を滑らせパレットを右足に落とし、右足疲労骨折、右足種子骨を折った。	50	4	379	100 ～ 299
47	2020	8	18 ～ 19	営業所で倉庫内作業中、他の従業員が運転するフォークリフトが旋回し、近くに置いてあった原料缶とフォークリフトの間に挟まれ、左足の膝に打撲を負った。	32	7	222	10～ 29
48	2020	8	9 ～ 10	工場内で、プラスチック成形機の成形型の交換時、定位置でない点検溝カバーの上に乗って作業中、点検溝カバーが外れ、深さ100cmの点検溝に落下し、近くにあった鉄製の固定器具に接触し、右上腕杖創、腕神経叢損傷の疑いを負った。	28	1	418	10～ 29
			8	社内で始業前の朝清掃中、階段（5～6段）より落下して転倒し、				10～

49	2020	8	8 9	頭に怪我、右鎖骨を折った。	33	1	413	29
50	2020	8	10 11	工場の窓枠課で押し出し量産中に、製品の切断面に不具合を発見し、切断面を修正しようとした。切断機の電源を切り、チャッキング部の緩衝材を貼り替えて量産を再開したが、改善されなかった。慌てて再調整をしようとし、電源を切らずに右手をチャッキング部に入れたところ、同じタイミングで切断機の切断信号が入り、右手が切断された。	23	8	169	300 ～ 499
51	2020	8	7 8	工場で、トラックにフォークリフトを使用し製品を載せたパレットを積み込む作業中、製品が倒れそうになり、ギアが前進状態のため降りた際、左足が後輪と車体に挟まれ、リフトが前進し右足も挟まれた。このとき、右足外側踝を骨折した。	56	7	222	30～ 49
52	2020	8	23 24	工場内で、成形機の方法タンク清掃中、電源プラグのプラスチック部分が破損し、右手が汗で濡れており、感電し、両手に火傷を負った。	52	13	169	50～ 99
53	2020	8	18 19	工場内で、金型内の製品を除去中、機械の非常ボタンを押し、プーリーとベルトに手を掛け動かした際、トグルのロックアップが解除され、反動でプーリーが回転し、プーリーとベルトの間に左手が巻き込まれた。このとき、左小趾挫断、左環指切創、左小趾末節骨折を負った。	43	7	121	100 ～ 299
54	2020	8	9 10	工場内で、原料を床に倒す際、右手を挟まれ、右手中指と人差し指に裂傷を負った。	25	7	529	10～ 29
55	2020	8	8 9	1号射出成形機の前で、コンベア設置作業の際、コンベアの高さ調整中、固定している脚が抜け落ちてコンベアが倒れ、左腓腹筋筋損傷、左下腿圧挫創を負った。	28	5	224	1～9
56	2020	8	19	左手で製品を押さえ、右手に小刀を持ってバリ取り作業をしてい	26	8	364	30～

			20	た際、左手親指と人差し指の間に切傷を負った。					49
57	2020	8	9 ～ 10	プラスチック原料（25kg）を紙袋に詰めて持ち上げた際、急性腰痛症を発症した。	44	19	611		1～9
58	2020	8	23 ～ 24	ラベル剥離機に詰まった紙をカッターナイフで取り除く際、ローラーに刃が食い込んだため引っ張ったところ、左手親指付け根にカッターナイフが接触して裂傷を負った。	18	8	364		100 ～ 299
59	2020	9	11 ～ 12	工場内を徒歩で移動中、製品の入ったフレコンの横に付いている帯ひもに右足を引っ掛けて転倒し、右膝を骨折した。	51	2	611		30～ 49
60	2020	9	14 ～ 15	工場内製品置き場で、プラスチック成型品が入った折り畳みコンテナ（5段積み）に添付された製品票へ押印作業をしていたとき、押印しやすいように向きを変えようと左手片手でコンテナを動かした際、左肩・左前胸部痛を発症した。	44	19	611		100 ～ 299
61	2020	9	9 ～ 10	生産設備の近くで、金型の交換作業を行っていたとき、ホイストクレーン空フックを次の吊位置に移動させようとしたところ、フック先端が設備フレームに引っ掛かり、それが外れた反動でフックが跳ねた。その際、飛来したフックが顔面に激突し、右眼球破裂および右顔面を骨折した。	55	4	211		50～ 99
62	2020	9	8 ～ 9	工場内で、水冷用ホースをカッターで同じ長さに切っていたとき、ホースを持っていた左手の人差し指を切り、神経を損傷した。	23	8	364		30～ 49
63	2020	9	16 ～ 17	工場内で、製品を持ち運搬中、製品を運ぶレールに右足を引っ掛け転倒し、地面に右手小指をつき骨折した。	29	2	418		30～ 49
64	2020	9	12	移動するため台車を引いた際、車輪に左足小指が挟まれ、第一関	63	7	362		300 ～

			13	節を骨折した。				499
65	2020	9	21 ～ 22	工場で、プラスチックフィルム製造中、火災報知器が鳴り、避難を試みたが、煙で視界を失い逃げ遅れ、死亡した。	37	16	169	300 ～ 499
66	2020	9	21 ～ 22	工場で、プラスチックフィルム製造中、火災報知器が鳴り、ライトを持ってくる指示を受け、煙で視界が悪いため屋外に避難した。このとき、咽喉を火傷した。	34	16	351	300 ～ 499
67	2020	9	12 ～ 13	施設内で、休憩室に上がり、手を使わず足をプラプラさせ靴を脱いだ際、バランスを崩し、右足をひねり、右足小指を骨折した。	59	2	417	100 ～ 299
68	2020	9	18 ～ 19	工場成型場内で、作業員と業務の話で口論となり、作業員が台車を蹴った際、台車の底板部が左下腿に当たり、打撲を負った。	58	6	361	100 ～ 299
69	2020	9	16 ～ 17	工場2階作業場で、清掃用掃除機が目詰まり修理のため、掃除機を分解して点検作業中、差し込みコンセントを外すのを忘れており、膝の上に掃除機上部を置いたときに、スイッチが入り、回転部分で、右内太腿部に切傷を負った。	53	8	379	10～ 29
70	2020	9	14 ～ 15	工場内で、金型の寸法計測作業中、ラックを手前に勢いよく引き出したところ、ラックが倒れて棚と床の間に右足を挟み、中足骨を折った。	22	7	169	30～ 49
71	2020	10	7 ～ 8	プラスチック製簡易食品容器製造の工場で、製品の打抜機の抜型段取り作業中、抜きズレが生じたことにより、上型抜刃内位置決め冶具の確認を行おうとした。その際、手が届かなかったため、上型を下降させ、安全棒をセットしたが、完全な状態でセットされず自重にて下降し、上型抜刃と下型抜刃に右手を挟まれ挫減創を負った。	40	7	169	100 ～ 299
				工場A棟10号機3000トンプレスで、浄化槽の仕切り板をプレス				

72	2020	10	11 ～ 12	し、穴開け加工中に治具を使用する際、作業手順で定められていない部分を持って作業を行った。その結果、5.2mmコーナードリルの刃を貫通させて、右手親指と人差し指の間（水かきの部分）に、ドリルによる皮膚貫通を負った。	20	8	159	～ 299
73	2020	10	16 ～ 17	工場でプラスチック粉碎機の掃除のため、1.5mほどの高さのあるスペースへ登り作業をしていた。作業が終わり立ち上がった際に、バランスを崩して落下し、腰に打ち身・捻挫を負った。	69	1	379	30～ 49
74	2020	10	14 ～ 15	工場内でスーパーカッター（機械）にて材料を裁断中に機械内で滞留し、停止ボタンを押さず安全カバーの隙間より指を入れて、左手中指・薬指に切断を負った。	48	8	169	10～ 29
75	2020	10	7 ～ 8	工場内で朝礼に向かう際、使用する用具を忘れたので更衣室に戻ったとき、ドアに左腕を強打して肘部管症候群を起こした。	33	90	911	10～ 29
76	2020	10	9 ～ 10	工場内の廊下で、段ボールを結束した紐を切ろうとした。その際、正規のカッターを使わず、テープカッターで切ろうとしたところ、右手中指に裂傷を負った。	21	8	364	100 ～ 299
77	2020	10	4 ～ 5	化成品工場の資材置き場で、ラックの上にある材料がずれていたため、ラックに上がって直した。その後、ラックから飛び降りた際に左足首と右踵を骨折した。	41	3	391	100 ～ 299
78	2020	10	10 ～ 11	工場内で、荷物を運搬中、足下が見えず、台車に足を乗せた際、動いて転倒した。このとき、左手捻挫、左膝挫傷を負った。	55	2	417	1～9
79	2020	10	14 ～ 15	粉碎機で、粉碎刃を外しているときに、回転刃に乗ってしまい、ドラムが回って指を挟んで、人差し指を骨折した。	22	7	162	10～ 29
80	2020	10	11 ～	工場内でプラスチック製品の製造作業中、成形品のランナーを剪定鋏で切っていた際、左手中指に裂傷を負った。	29	8	364	10～ 29

88	2020	11	7 ～ 8	会社内で新型コロナウイルス感染症の陽性者が相次ぎ、クラスター認定されている中、自身も発熱の症状が出て陽性となった。	22	90	911	100 ～ 299
89	2020	11	11 ～ 12	会社内で新型コロナウイルス感染症の陽性者が相次ぎ、クラスター認定となっている中、自身も発熱の症状が出て陽性となった。	21	90	911	100 ～ 299
90	2020	11	11 ～ 12	材料裁断機を使用し、材料（テープ）をカット中、安全カバーの隙間から手を入れ取り出す際、裁断機のボタンを押し、刃物が下がり右手人差し指に切傷を負った。	44	8	169	50～ 99
91	2020	11	10 ～ 11	工場内で、成型機の位置を調整中、エアーの供給を停止するのを怠り、ブロックを左手で持ち、右手でボルトを緩めた際、エアーの圧力でブロックが急上昇し、左手が挟まれ、左第4指を骨折した。	45	7	169	100 ～ 299
92	2020	11	22 ～ 23	AGV（自動搬送機）が到着するコンベア横のスペースで不良品処理作業をしていた際、AGVの走行路側に左足がはみ出ていたため、走行してきたAGVとコンベアの間で左膝を挟まれて打撲した。	34	7	224	100 ～ 299
93	2020	11	16 ～ 17	工場内で、コンベアから落ちた商品が、モーターに積ったため、電源を切らずにそのまま手を伸ばし、ゴム手袋が挟まり手が巻き込まれて、右手首を骨折した。	43	7	224	1～9
94	2020	12	5 ～ 6	工場にてエアセルマット製造機で製品製造中、ワインダー巻き取り部のトラブルを解消しようと作業中、ロールとアームの間に腹部を圧迫され受傷した。	21	7	163	10～ 29
95	2020	12	15 ～ 16	事業所2階作業場で粘土を測量するため、裁断機から出てきた粘土を取るとき、早く取ろうと裁断機に備え付けている、事故防止用のフェンスの中に手を入れて、左手中指の指先を切断した。	42	8	169	1～9
			9	事業所構内でトイレへ向かう通路を急いでいたところ、機械につ				50～

96	2020	12	～ 10	まずいて転倒し、左膝蓋骨を折った。	74	2	417	99
97	2020	12	～ 17	製袋機のニップロールにフィルムを通す際に、金属板と一緒に左手を巻き込まれ、親指の爪がなくなり、人差し指と中指に挫創を負った。	19	7	163	100 ～ 299
98	2020	12	～ 7	工場内で、金型（550×550mm、1,000kg）を移動させ、床面に仮置きしようとしたとき、左手小指を挟んで打撲傷を負った。	34	7	391	10～ 29
99	2020	12	～ 15	工場内で、作業場を移動中、床に設置されている秤量機天板の段差（1cm）につまずき転倒した。その際、左大腿骨転子部を折った。	50	2	417	300 ～ 499

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。